



2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月14日

上場会社名 株式会社さいか屋 上場取引所 東
 コード番号 8254 URL http://www.saikaya.co.jp/
 代表者(役職名) 取締役社長兼社長執行役員(氏名) 岡本 洋三
 問合せ先責任者(役職名) 取締役執行役員(氏名) 村田 功治 (TEL) 046 (845) 6803
 四半期報告書提出予定日 2020年10月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績(2020年3月1日~2020年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	6,521	△28.9	△439	—	△466	—	△528	—
2020年2月期第2四半期	9,176	△4.6	△1	—	△65	—	△66	—

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 △534百万円(—%) 2020年2月期第2四半期 △55百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	△169.55	—
2020年2月期第2四半期	△21.39	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第2四半期	11,525	702	6.1
2020年2月期	11,457	1,236	10.8

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 702百万円 2020年2月期 1,236百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	—	—	0.00	0.00
2021年2月期	—	—	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

2021年2月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動や消費マインドの回復の動向は未知数であり、当社グループの業績に与える影響につきまして、その影響額の把握や業績予想を合理的な数値で示すことが困難な状況であることから未定とさせていただきます。2021年2月期の連結業績予想につきましては、合理的に予想可能となった時点で公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年2月期2Q	3,135,314株	2020年2月期	3,135,314株
2021年2月期2Q	15,623株	2020年2月期	15,402株
2021年2月期2Q	3,119,777株	2020年2月期2Q	3,120,174株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. 補足情報	10
(1) 連結売上高の内訳	10
(2) 店別売上高(単体)	10
(3) 商品別売上高(単体)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年3月1日～2020年8月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあります。個人消費・輸出・生産などにおいて持ち直しの動きがみられます。今後の先行きについては、感染症拡大防止策を適切に実施し、感染症が内外経済に与える影響に十分に注意する必要があります。

百貨店業界におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛ムードは残るものの、2020年5月25日の緊急事態宣言解除以降は全館営業を再開したことから、回復傾向となっております。他方、豪雨や長梅雨などの天候不順に加え、集客催事の中止や規模縮小の影響もあり、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社におきましては、企業ビジョン「いつ行っても欲しいものがあり、いつ行っても気持ちよく買い物ができ、また行ってみたいと思っただけの百貨店」の実現に向け、店頭販売力の強化、食品強化によるデイリーユース商材の拡大、EC部門の活性化、外商関係施策の強化等の営業施策を継続的に推進し全社を挙げて取り組んでまいりました。緊急事態宣言解除以降は、営業時間は短縮しているものの、感染症拡大防止策を徹底しつつ全館営業を再開し、食料品では、巣ごもり消費傾向の継続によりデイリーユース商材が健闘するなど、売上、入店客数ともに回復基調にあります。個別では中元商戦においては、3密回避のための対策をおこないギフトセンターを開設しましたが、前年売上高を下回る結果となりました。他方、ECサイトにおいては店頭からの移行客の需要もあり前年に対し売上高が2桁の伸びとなったほか、川崎店では、美術・工芸品等の高額品販売が好調に推移し、8月単月では前年売上高を確保するなど、一部回復の兆しは見えました。しかしながら、7月以降の新型コロナウイルス感染者数が再び増加傾向となり外出自粛ムードが高まったことに加え、天候面でも梅雨明けが例年より遅れたことが影響し、主力のアパレルにて盛夏商材が振るわず苦戦したことなどから、第2四半期の累計期間売上高は全店舗で予測した売上高を下回る結果となりました。

一方、費用面においてはローコストオペレーションを推進させ各種経費の削減に努めるとともに、効果的な経費運用にも引き続き取り組みました。宣伝費や販売費等の変動費の大幅な削減に努めた結果、販売費および一般管理費の合計は、前年同期比89.3%となりました。

また、臨時休業実施に伴う雇用調整助成金を営業外収益として32百万円計上、希望退職者募集の結果に伴い発生した割増退職金などの事業構造改善費用を特別損失として56百万円計上しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は6,521百万円(前年同期と比べ2,655百万円の減収)、営業損失439百万円(前年同期は営業損失1百万円)、経常損失466百万円(前年同期は経常損失65百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失528百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失66百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態に関しましては、当第2四半期連結会計期間末の総資産は、主に現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べ67百万円増加し11,525百万円となりました。

負債は主に短期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ602百万円増加し10,822百万円となりました。

純資産は主に利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末に比べ534百万円減少し702百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ339百万円増加し1,021百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、652百万円の支出(前年同期は116百万円の収入)となりました。主な増加項目は、減価償却費184百万円等であり、主な減少項目は、税金等調整前四半期純損失528百万円および仕入債務の減少額221百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、55百万円の支出(前年同期比60百万円の支出の減少)となりました。主な減少項目は、長期前払費用の取得による支出46百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,047百万円の収入(前年同期比886百万円の収入の増加)となりました。主な増加項目は短期借入金の純増額1,165百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動や消費マインドの回復の動向は未知数であり、業績に与える影響額につき合理的な見積りができない状況にあります。あわせて、2020年5月8日開示の『「さいか屋横須賀店」の閉店および希望退職者の募集について』に記載のとおり横須賀店の閉店後の利用方法について引き続き検討中であること等から未定とさせていただきます。

また2020年8月3日「当社株式の時価総額に関するお知らせ」で開示しましたとおり、2020年12月末までに「事業計画改善書」を提出する予定で現在策定中であります。「事業計画改善書」の提出時点では業績予想を公表する予定です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	681,769	1,021,623
売掛金	486,825	379,195
商品	531,409	485,975
貯蔵品	36,995	35,720
その他	183,835	196,284
流動資産合計	1,920,835	2,118,799
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,449,997	3,300,874
土地	4,563,572	4,563,572
リース資産(純額)	20,314	9,364
その他(純額)	19,182	38,086
有形固定資産合計	8,053,067	7,911,897
無形固定資産		
その他	10,345	9,468
無形固定資産合計	10,345	9,468
投資その他の資産		
投資有価証券	311,626	299,508
敷金及び保証金	979,788	966,834
破産更生債権等	12,647	12,642
長期前払費用	119,429	156,530
その他	61,970	61,970
貸倒引当金	△12,170	△12,160
投資その他の資産合計	1,473,292	1,485,326
固定資産合計	9,536,705	9,406,692
資産合計	11,457,540	11,525,491

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	28,402	11,194
買掛金	1,385,301	1,181,382
短期借入金	700,000	1,865,000
1年内返済予定の長期借入金	198,140	42,810
未払法人税等	16,571	10,580
商品券	640,858	622,400
賞与引当金	18,518	16,928
商品券回収損引当金	631,836	632,199
ポイント引当金	36,767	39,686
事業構造改善引当金	—	58,463
その他	729,423	463,562
流動負債合計	4,385,818	4,944,206
固定負債		
長期借入金	5,062,790	5,106,280
繰延税金負債	124,247	119,837
退職給付に係る負債	419,136	414,205
資産除去債務	157,549	167,931
リース債務	886	191
その他	70,324	70,324
固定負債合計	5,834,934	5,878,769
負債合計	10,220,753	10,822,976
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,945,290	1,945,290
資本剰余金	1,637,078	1,637,078
利益剰余金	△2,317,168	△2,846,131
自己株式	△43,079	△43,153
株主資本合計	1,222,122	693,085
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,665	9,430
その他の包括利益累計額合計	14,665	9,430
純資産合計	1,236,787	702,515
負債純資産合計	11,457,540	11,525,491

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
売上高	9,176,729	6,521,399
売上原価	7,216,684	5,208,646
売上総利益	1,960,045	1,312,752
販売費及び一般管理費	1,961,589	1,752,258
営業損失(△)	△1,543	△439,506
営業外収益		
受取利息	65	46
受取配当金	2,635	2,733
雇用調整助成金	—	32,708
その他	1,575	5,851
営業外収益合計	4,276	41,339
営業外費用		
支払利息	58,557	65,131
その他	10,127	3,116
営業外費用合計	68,684	68,248
経常損失(△)	△65,951	△466,414
特別損失		
固定資産除却損	1,389	—
投資有価証券評価損	273	5,108
事業構造改善費用	—	56,643
特別損失合計	1,662	61,752
税金等調整前四半期純損失(△)	△67,614	△528,167
法人税、住民税及び事業税	2,879	2,897
法人税等調整額	△3,757	△2,101
法人税等合計	△877	796
四半期純損失(△)	△66,737	△528,963
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△66,737	△528,963

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
四半期純損失(△)	△66,737	△528,963
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,028	△5,235
その他の包括利益合計	11,028	△5,235
四半期包括利益	△55,708	△534,198
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△55,708	△534,198
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△67,614	△528,167
減価償却費	194,828	184,884
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	△10
賞与引当金の増減額(△は減少)	△19,122	△1,590
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△8,518	△4,931
商品券回収損引当金の増減額(△は減少)	△4,725	363
ポイント引当金の増減額(△は減少)	9,876	2,919
受取利息及び受取配当金	△2,700	△2,779
支払利息	58,557	65,131
投資有価証券評価損益(△は益)	273	5,108
固定資産除却損	1,389	—
事業構造改善費用	—	56,643
売上債権の増減額(△は増加)	△14,508	107,630
たな卸資産の増減額(△は増加)	18,834	46,708
仕入債務の増減額(△は減少)	54,500	△221,127
未払消費税等の増減額(△は減少)	3,239	10,708
未払費用の増減額(△は減少)	88,793	△37,921
商品券の増減額(△は減少)	△7,114	△18,458
その他	△131,673	△246,480
小計	174,315	△581,366
利息及び配当金の受取額	2,700	2,778
利息の支払額	△59,353	△68,625
法人税等の支払額	△5,568	△5,616
法人税等の還付額	4,426	673
営業活動によるキャッシュ・フロー	116,520	△652,158
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△17,112	△21,242
投資有価証券の取得による支出	△507	△534
貸付金の回収による収入	—	350
差入保証金の差入による支出	△28,814	△39,100
差入保証金の回収による収入	24,340	52,054
長期前払費用の取得による支出	△93,494	△46,747
投資活動によるキャッシュ・フロー	△115,588	△55,220
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	400,000	1,165,000
長期借入れによる収入	—	30,000
長期借入金の返済による支出	△228,129	△141,840
リース債務の返済による支出	△10,187	△5,854
その他	△553	△73
財務活動によるキャッシュ・フロー	161,128	1,047,231
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	162,061	339,853
現金及び現金同等物の期首残高	516,016	681,769
現金及び現金同等物の四半期末残高	678,077	1,021,623

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 連結売上高の内訳

	前第2四半期 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)		当第2四半期 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)		前年増減・対比	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
㈱さいか屋	9,171,851	95.9	6,518,482	97.4	△2,653,368	71.1
アルファトレンド㈱	386,537	4.0	167,150	2.5	△219,387	43.2
㈱さいか屋友の会	7,460	0.1	6,700	0.1	△759	89.8
小計	9,565,850	100.0	6,692,333	100.0	△2,873,516	70.0
内部売上高の消去	△389,120	—	△170,934	—	218,185	—
合計	9,176,729	—	6,521,399	—	△2,655,330	71.1

(2) 店別売上高(単体)

	前第2四半期 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)		当第2四半期 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)		前年増減・対比	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
藤沢店	5,109,165	57.4	3,516,981	55.9	△1,592,184	68.8
横須賀店	3,267,367	36.7	2,387,896	37.9	△879,470	73.1
川崎店	513,243	5.8	392,068	6.2	△121,174	76.4
町田ジョルナ	10,014	0.1	—	—	△10,014	—
小計	8,899,791	100.0	6,296,946	100.0	△2,602,844	70.8
テナント及び手数料収入	272,060	—	221,536	—	△50,524	81.4
合計	9,171,851	—	6,518,482	—	△2,653,368	71.1

(3) 商品別売上高(単体)

	前第2四半期 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)		当第2四半期 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)		前年対比・増減	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
衣料品	2,393,824	26.9	1,476,871	23.5	△916,953	61.7
身回品	879,408	9.9	508,504	8.1	△370,904	57.8
雑貨	1,454,445	16.3	810,069	12.9	△644,376	55.7
家庭用品	221,289	2.5	160,173	2.5	△61,116	72.4
食料品	3,484,293	39.1	3,059,941	48.6	△424,352	87.8
食堂・喫茶	220,141	2.5	108,752	1.7	△111,389	49.4
その他	246,390	2.8	172,636	2.7	△73,753	70.1
合計	8,899,791	100.0	6,296,946	100.0	△2,602,844	70.8